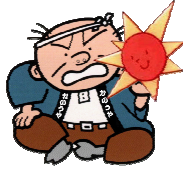


さんさん!

おやじ



かわら版 9月



### 今月のトピックス

- ・樋口が怒っている ・ドイツが1位になった理由
- ・驚きの水がありました ・資格試験に挑戦していました
- ・これはすごい補助金が出ています! ・職人さんこんにちは

皆さん、こんにちは。

またまた、大変御無沙汰しておりました。  
毎度毎度この御挨拶で、本当に申し訳ありません(笑)

やっと落ち着いてニュースレターを書く事が出来ます。

と言いますのは、仕事も、もちろん忙しかったのですが、実は次男が通っている地元の小学校(私の母校でもある上保原小学校)のPTA会長を引き受ける事になってしまったのです。

5年前に私の先輩がPTA会長を引き受けた時に、聞いていた言葉があります。  
『学校に行っていた日が、自分の息子よりも多かったヨ!?!』  
そのときに、絶対自分には引き受ける事は絶対に出来ないと心に硬く誓っていました。

しかし、一昨年、「年に一回で良いから、会計監査をお願いしますね。」と言われ、年に一回くらいだったら…と引き受けました。

そして、昨年。「会長がどうしても参加できないときだけ、顔を出してもらえば良いから、副会長を…」と言われ、それくらいなら…と思っ  
てまたも引き受けてしまいました。

そして、今年の2月…「会長を引き受けてもらえませんか…」。  
いやな(笑)予感はしていたのですが、一日考えさせてください…と一度お引取りを頂いて、

後日お断りする考えでした。

しかし、状況は大きく変わり、最終的にお引き受けする事になってしまったのです。

やはり地元で仕事をさせて頂いている、私達中小企業にとっては、地元への恩返し(?)も大切な事だと考え直した結果でした。

それから、大変。「入学式と運動会と卒業式だけ出してもらえれば良いから…」  
なんて事を誰かが言っていた様な気がしましたが、しょっちゅう、行事があります。

入学式の全体総会で、せっかく引き受けたのだから、私の考えでやらせてもらいます。と言うことで、2点方針を発表しました。

① せっかくのPTA活動です。負担に感じて参加するのではなくて、普段の生活では体験できない事や、PTAでないと知り合いになれない人達との交流が出来る事を楽しみながら活動しましょう。

② いままでやって来た事だから、と言う理由で事業をするのではなくて、その事業の意義を考え、必要でないことはどんどん見直して行きましょう。

…とは言っても、卒業式や運動会をやめることはもちろん出来ないのも、あまり行事は減らない様ですが…

7月の末に、2泊3日の工程で横浜の小学校との交流事業が行なわれました。

## 樋口が怒っている

今回は順番で私が実行委員長を務めました。その事業が無事終了し、ほっと一息ついたところです。

プログラムを見たときに、実行委員長挨拶が4回もある事が分かったときは、びっくりでした。



この交流事業も今回で10周年になります。周りの皆さんのお話を良く聞きますと、今後の事業の継続には否定的な意見が多かったので、「10年の節目の今年でいったん幕を引くには良い機会ですね・・・」と、いったん終了の方向で、お話を進めていました。

しかし、参加してみて、その考えは大きく変わりました。

最終日、横浜の小学校で行われたお別れ会するとき、ホームステイをした横浜と保原の児童が別れるのが寂しいと、朝から、泣いているのです。

その姿に、「今の子供たちも、こんなに素直な気持ちを持っているんだ・・・」とちょっぴり感動し、もらい泣きしそうになりました。

普段、仕事中心で廻っていた自分の頭の中が、今回の小学校交流事業で違う部分が活性化したように感じました。

1年間のPTA活動が、自分の今後にも良い影響があると良いな！と思っています。



6月に福田ビジョンが発表され、それを受けて総合エネルギー調査会の新エネルギー部会と言う所から「緊急提言」と言うものが発表されました。

6月22日の日経新聞の第一面記事になりましたし、TVのニュースでも何回か放送されていましたので、ご覧になられた方もいらっしゃると思います。

そのタイトルは、なっ、何と！・・・



### 太陽光発電、家庭用普及へ補助金 新エネ促進へ経済産業省政策、機器を半額に

これは、すごい！現在の機器代の半額になったら、つけないほうが損になる！これで、太陽光発電の普及におおきなはずみがつくはず！

と思いましたが、次に思った事が・・・「これ本当？」

で、記事をじっくり読んでゆくと、決定事項ではなさそうです。

であれば、直接経済産業省に聞いてみよう、と言うことで、メールを送りました。

丁度、事務所の屋根に新たな太陽光発電を設置しようと考えていたところでしたので・・・。以下文面です。

初めまして、樋口と申します。

築26年の建物に太陽光発電システムを設置しようと思い、現在いろいろ調べております。

京セラ、シャープ、サンヨーの見積りを出して頂き、具体的に検討していました。

先月の22日付けの日経新聞の1面に、3～5年後には国から補助金が出て太陽光発電システムの価格が半分になると言うような記事が出ておりました。

この内容は、現在住んでいる住宅に現在流通している太陽光発電を設置する場合でも、補助は受ける事が出来るのでしょうか？

3～5年後には、必ず(高い確率で)補助制度が始まるのでしょうか？

今設置した方が良いのか、3～5年、待った方が良いのか悩んでおります。

連絡お待ちしております。

このメールに対しまして、経済産業省の担当の方から即日帰ってきましたメールが以下の文です。

樋口様

資源エネルギー庁ホームページをご利用いただき誠にありがとうございます。

お尋ねの件でございますが、昨今、新聞等で報道されております太陽光発電システム導入に係る補助制度の検討につきましては、総合資源エネルギー調査会新エネルギー部会でまさいに行われている最中ございまして、現時点で具体的な内容まで確定したものはないことから、確たることは申し上げられない状況です。

ただし、17年度に同様の制度を廃止して以降、太陽光発電システムの導入がなかなか進まないという実情に危機感を持ち、上記の新エネルギー部会においては鋭意検討をしているということをご理解いただければ我々といたしましても幸いです。

ご参考までに新エネルギー部会において先般議論いたしました「中間取りまとめ(案)」が掲載されているURLをお送りいたします。

<http://www.meti.go.jp/committee/materials/downloadfiles/g80624a05j.pdf>

本資料は現在、パブリックコメントを募集しているところでありまして、その募集を経た後、正式に「中間取りまとめ」となる予定です。(現時点では「案」でございます。)

今後とも宜しく願いいたします。

と言う内容でした。

現状では、まだ、何も決まっていはいないようですね。

メーカーさんに聞いてみますと、この時期に各地でキャンセルが相次いだそうです。

数年待ったら、価格が半分になるとすれば、誰でも待ちますよね。

でも、現状では、何も決まっていらない上、どうも新築住宅に設置する高効率太陽光発電だけに補助が出るという情報も入ってきています。

太陽光発電が半額になるのかもしれないと3年待ったけれど、新築にしか補助が出ず、その頃には、原材料の値上がりで太陽光発電システムの価格が高くなった上に消費税が8%…。しかもその間に電気代は払い続けている。となったら…残念～ん(古い?)

このあたりの情報も今後のニュースレターで発信してゆきたいと思えます。





## ドイツが1位になった理由

一昨年に太陽光発電の導入件数において、ドイツが日本を抜き世界一位になった事は、御存知の方も多いのではないのでしょうか。

その理由が単純明快！

ドイツで太陽光発電を設置した家で発電した電気は、買っている電気代の3倍で電力会社に売る事が出来るのです。

しかもその買取価格が20年間保証されると言う訳なんですね。

ここで簡単に計算してみましょう。

ここ福島で、毎月15,000円の電気代(50A、636Kwh)を使っている家庭で3Kwシステムの太陽光発電システムを200万円で設置したとします。

現在のソーラーローンが3.90%ですので、1ヶ月の支払い金額が14,693円になります。

また、設置したことで家族での節電意識が高まり使用電力が8%減るものとします。636Kwh \* 0.92% = 585.1Kwh。

時間帯別電灯契約に変更しますので、昼間の時間帯の使用電力が66% = 386.2Kwh、夜間の使用電力を34% = 198.9Kwhになるとします。

発電量をシミュレーションソフトから計算すると1年間3150Kwh(1ヶ月262.5Kwh)になります。

その発電量のうち自己消費は昼間の使用量の40%になりますから、386.2Kwh \* 0.4 = 154.5Kwh。

残りの386.2Kwh \* 0.6 = 231.7Kwhが昼間の使用電力量になります。

よって昼間の使用電気量は、時間帯の計算式に当てはめて計算すると6,038円。

夜間の使用電気量は198.9Kwh \* 7.35円 = 1,462円。基本慮金が1,365円ですので、全体の支払い金額は8,865円になります

売電は発電量から自己消費をひいた量になりますから、262.5Kwh - 154.5Kwh = 108Kwh。

売電単価は28.42円ですので、  
 $108\text{Kwh} * 28.42\text{円} = 3,069\text{円}$ の収入になります。

最終的に設置後の予想電気代は  
 $8,865\text{円} - 3,069\text{円} = 5,796\text{円}$ になります。

設置後の電気代とシステムの金額を足すと、  
 $5,796\text{円} + 14,693\text{円} = 20,489\text{円}$ 。

設置前の電気代15,000円と比較しますと、その差の約5,489円が1ヶ月あたりの導入費用になります。

ソーラーローンは15年ですので導入費用の合計が、約99万円になります。

この計算式でドイツのように売電収入が3倍になったとします。

$3,069\text{円} * 3\text{倍} = 9,207\text{円}$ ですから、実質電気代が342円の収入になります。

システム導入金額とあわせても14,351円となり、

つけない場合よりも649円安くなります。

ローンを組んで太陽光発電を設置した方が、今のままよりも支出を抑える事が出来る計算になります。

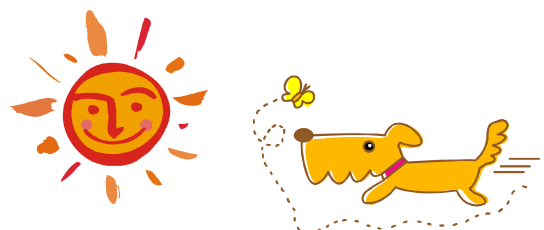
これなら、つけないほうが損！と誰だって思いますよね。

しかも、ドイツの国で補助金を大量に出しているのではないそうです。

一般の消費者で広く薄く負担をし合っていると言う事の様ですね。

政策の重要さが理解できますね～。

ここ日本でも、この政策を単純に真似れば、以前のように世界の座に返り咲くことは、簡単だと思うのですが…



## 驚きの水がありました

以前のニュースレターでICASについて書いた事があったのですが、その時期に興味深い記事を見つけました。

### ◆メキシコ・トラコテの水

メキシコの首都、メキシコシティから北へおよそ300kmのところを”トラコテ”という人口数千人の小さな村があります。

その村の井戸から湧き出す水が、”不思議な力を持つ水”として全世界から数多くの人々が訪れる“トラコテの水”です。この”不思議な力を持つ水”を求めてトラコテを訪れた人は、今では1日に数千人、これまでに世界中から延べ800万人以上に上ります。

“トラコテの水”が持つ不思議な力とは？元MBAプロバスケットプレイヤー、マジック・ジョンソン氏もトラコテを訪問したとのことです。

九州大学の白畑實隆教授によると、“トラコテの水”には、活性水素が非常に多く含まれていたとのこと。教授は、この活性水素がトラコテの水の謎を解くカギなのではないかとしています。(日本テレビ“特命リサーチ200X”2000年 11月26日放送より)



ちなみに続いてこんな記事もありました。

### ◆フランス・ルルドの泉

フランス、ピレネー山脈の麓に位置する小さな村ルルド。ここに、最も歴史がある

“不思議な力を持つ水” “ルルドの泉”があります。

“ルルドの泉”は、年間500万人の巡礼者が訪れるカトリック最大の聖地となり泉を枯渇させないために、ローマ法王庁の許可制となっています。

手に入れるには3年ほどの年月が必要だそうです。

(2002年11月9日 TBSの“USOジャパン”にて、出演者が“ルルドの泉”の水を持ち帰り、九州大学の白畑教授の研究室で分析したところ、“ルルドの泉”の水から豊富な活性水素が検出されました。)



ウォーターヘブンHPから

<http://www.imj.ne.jp/water-heaven/kiseki.html>

この記事を見た時に、ひとつの考えが浮かびました。

「うちで作る住宅はICASで、マイナスイオンの空気環境になっている。

そのために、体内の活性酸素を抑える働きが有る事が確認されている。

その上、家庭で活性水素水が作る事が出来る装置があって、その水を飲む事でさらに活性酸素をなくす事が出来れば、強ちに病気を予防する事が出来るはず！」

今年の2月の末に完成見学会を開催させていただいた、S様の娘さんのMちゃんが、小さい頃に(生後3か月頃から重度の)アトピーの症状がありました。

5年前にSさんの実家のお父さんから連絡を頂きまして、太陽光発電の打ち合わせをしていました。

そのときに、奥の方から赤ちゃんの泣く声が聞こえました。

お聞きすると、「娘が出産して戻って来ているんだけど、アトピーの症状があって、夜眠れないので妻と交代で面倒を見ているんです」という事でした。

その3年後、縁がありまして、Sさん御家族から家づくりの御相談をいただきました。

そのときに再会したMちゃんは、アトピーもすっかり良くなり、元気いっぱい！でした。

お尋ねしますと、サプリメントと水を飲んで母親が母乳で飲ませて、Mちゃんの体内から毒素を排出させる事で改善したとの事でした。

Sさんご家族では毎日の健康維持には欠かせない水となっているそうです。

専門の病院に行けば、副作用の危険もある薬を処方するのみで、あまりよくないことばかりを聞いていたそうで、たとえ辛くてもひどくても自然治癒で小さいうちに治してあげたいという思いもあって、よい治療法を探していた時に還元水を知ったそうです。

サプリメントは私も以前愛用していたニュースキン製のものでした。

しかし水に関しては、私が、まったく聞いたことも無いメーカー(日本トリム)でしたので(ただ知識が無かっただけです)、最初は「怪しいんじゃない(?)」と正直思っていました。

## 資格試験に挑戦していました

そのメーカーの代理店をしている人が、「是非商品説明に行きたいと言っていますので・・・」と言われ、Sさんの手前、お話を聞くことになりました。

聞いてみてびっくり！

なんとトラコテの泉と同じ活性水素水を作る装置であるということ。

国際特許をとっている装置であること。

大学と病院で導入して検証をしている商品である事。

医療器具としても認定を受けている装置であること。

過酸化水素を一瞬で還元し中和してしまうこと。

驚きの連続でした。

早速、自宅に設置し、家族全員の身体で人体実験(笑)を始めました。

丁度、任天堂のゲーム機Wii Fitを始めた時期と一緒だったのが良かったのか、体重が段々と減ってきました。

以前は、66Kg ~ 68Kgをうろうろしていました。(身長171cmですので、標準のちょっと上)

しかし、現在、63Kg~64Kgで安定しています。(標準ド真ん中！)>もともと健康体ですので、それ以外には、めだった変化はありませんが、以前にも増して、私も元気いっぱいです。

この還元水を作る装置を、今回見学会を開催するWさんのお宅に設置いたしました。

見学会当日にメーカー代理店の方に来ていただいて、デモンストレーションをする予定になっています。

御興味のある方は、(ない方も騙された(笑)と思って)是非！見に来て下さい。

試飲もOKです



今年に入って、2つの資格試験を受けました。

一つ目は、CASBEEすまい認定員計という資格です。

計画している住宅の性能と環境における負荷を計算し数値化して評価する内容です。

2月に講習会が行われ、その1ヵ月後にテキスト持込で試験ありました。

戸建すまいの評価基準は今回が第一回目の試験です。

と言うわけで、過去問もなにもありません。わたしの資格試験の受験勉強法は、とにかく3年分の過去問だけを何回も解いてみる事ですので、試験勉強の方法が思いつきませんでした。

まあ、テキスト持込可だし、数日前に見直したくらいで大丈夫かな、と高をくくっていました。

そして、試験日の3日前。1ヶ月ぶりにテキストを見直しました。

そのときの感想。

「……うっ、記憶喪失になってしまった？」

書いてある事がさっぱり分からないのです。講習会で聞いてきた事をすっかり忘れてしまったのです。

それからが、大変。

当日講習会の内容を録音していましたので、テープを聴きながら、テキストをみて勉強し直しました。

そして、試験当日。仙台会場で、受験者が30人位(講習会では100人位いたような気がしています)。

基本的な内容だけではなく、テキストの隅の方に書かれている内容も出題されていました。

試験時間は2時間でしたが、一通り終了したのが10分前。チェックしていた5問だけを見直して、時間一杯でした。

終了時間前に終了して退席した人が2人いましたが、78分前でした。

その結果が3月の末に来ました。

おそろおそろ封筒を開けますと……





見事、合格でした。

これから、私のところで建てさせていただく家の性能を理解していただけるように、計算してゆこうと思います。

二つ目は、住宅ローンアドバイザーという資格です。この資格について説明いたします。(協会HPから抜粋)

### 「住宅ローンアドバイザー」について

ここ数年、住宅ローン商品の多様化が急速に進む中、住宅購入予定者側とすれば「どのタイプの住宅ローンが自分に一番適しているか」を判断することが非常に難しい状況になっていると言えます。住宅ローンアドバイザーとは、このような状況の中で求められている「消費者保護や説明責任を果たし、住宅ローンの利用を検討されている方に適切かつ正確な商品知識や情報を伝えられる人材」をいいます。住宅ローンアドバイザー制度(講習カリキュラム、効果測定、登録等)については、その公正性、信頼性を確保する観点から、各界有識者によって構成する「住宅金融普及協会住宅ローンアドバイザー運営委員会」(委員長 吉野直行慶應義塾大学教授)を設置し、運営に関しての様々な提言・助言等を受けています。

### 「住宅ローンアドバイザー養成講座」について

#### 【1】目的について

民間金融機関等より変動金利型・固定金利期間選択型に代表される様々な住宅ローンが提供されている中で、住宅購入予定者が、「どの住宅ローンが自分にふさわしいのか」を判断することが困難な状況になっており、適切なアドバイスができる人材が求められています。本講座は、このように多様化している住宅ローンの情報を住宅購入予定者に対して適

にアドバイスできる人材を育成することを目的としています。

……と言った資格試験です。

この講座は、基礎講座と応用講座の2講座があります。

郡山市の日建学院で丸一日をかけて、それぞれ2日に渡って行われます。

午前10時から講義が始まって午後4時まで行われ、その後に試験になります。

この試験も難しかったです。

テキストは持ち込み可では、ありましたが、計算問題が多く、テキストを見ている時間はあまり、ありませんでした。

内容は良く理解は出来ていなかったのですが、半分かりの時間で仕上げ、2日間とも、一番！で提出して、返ってきました。

もちろん結果は、



合格でした。

この資格を生かして、これからのお客様へ住宅ローンについてのアドバイスをさせていただきます。

### これはすごい補助金がでています！

現在、福島県新エネルギー導入地域活性化推進事業の2次募集(7/11~12/12がおこなわれています。この内容がすごい！。太陽光発電を設置した金額の半分の補助されます。(上限200万円)

ただし、対象者は法人格のある非営利民間団体(例:NPO法人、学校法人、宗教法人など)に限られます。

(<http://www.pref.fukushima.jp/chiiki-shin/shinene/index.html>)

心当たりのある方は、一声おかけ下さい！

## 職人さんこんにちは

**私:**リビングのしっくい壁の仕上げや、玄関タイルの仕上げでお世話になっております。お名前をお願いします。

**高:**高野豊司(とよじ)です。

生年月日 昭和10年3月7日 今年で73歳になりました。血液型はAB型。職種は左官工です。

**私:**この仕事を始めて何年になりますか？

**高:**27歳のときからですので、46年になります。

**私:**趣味は何ですか？

**高:**以前は、パチンコ・花札でしたが最近は、たまに夫婦で行く旅行です。ちなみに今日、妻は組合の旅行で私を置いて三陸に出かけています。

**私:**跡継ぎはいらっしゃいますか？

**高:**息子はいますが、継ぎたくないといって別な仕事をしています。

私達の業界も少子高齢化になっていまして、若い人がすっかり少なくなっていました。保原・梁川で組合に入っている若い人が3人ずつしかいません。

国見町では14,5社あるのですが、若い方は一人もいません。

左官の官の字を見ていただければ気が付いてもらえると思いますが、昔は位の高い職種だったと聞いています。殿様が城(の周りの建物)を建てる際に、お抱えの職人集団として左官屋がいたようですね。その頃の庶民の家は板張りだけだったので、殿様関係の仕事だけでやって行けたのでしょね。

昭和になって米を入れておく蔵などが土の塗り壁になったんですね。

そのなかで予算に余裕のある人だけが、きれいな漆喰で仕上げていました。

住宅に関しましても、木舞(コマイ)と呼ばれる繊維の壁下地を作って漆喰で仕上げられるようになってきたのです。

その後、20年位前までは、外壁も火に強い事が必要と言うことで、フェルト(薄い防水紙)を張り、その上にラス(左官の下地になる金網)を張ってモルタルを仕上げるようになってきました。その時代が10年くらい続きましたかね～。

私達左官屋の塗装屋さんも、1件の住宅でたくさんのお金が稼げた時代です。

しかし、その後に大きな波が訪れます。

サイディング(窯業系の外壁材)の登場です。最初は、こんな外壁機材なんて、使う人がいるんかいな・・・と聞いていましたら、10数年経ったら現在の状況です。

**私:**そうですね～私のところも、外壁は100%サイディングですからね～。

**高:**今では、玄関のタイルを張ったり、基礎の仕上げをする位になってしまいました。

しかしカノウヤさんの家では、リビングダイニングには殆んど塗り壁を使っていたと思いますので、ありがたいことです。

しっくいは余分な湿度を吸収しますし、乾燥すると吐き出す性質があるんですね。

そのうえ、カノウヤさんでは「幻の漆喰」と言うとても高価な仕上げ材を使っていますね。(注:諫早湾で採れた赤貝の貝殻を焼成して海草ののりで製品化したのも)

なんでも、光熱触媒で、有害物質を分解する働きが有るそうですね。

**私:**さすが、専門家！

これからも、カノウヤ夢工房の家づくりの御協力をよろしくお願いしますね。



コテを手にすると、背筋もびんと伸びる高野社長。

### —(株)カノウヤのミッション—

1. 太陽光発電システムを通じて、皆様の環境保全活動と資産保全のお手伝いをさせていただき、クリーンな自家発電の感動をお伝えする。
2. 素晴らしい方々との出会いを大切に、その方々に役立つ情報を惜しみなく提供する。

### —ご意見・ご感想はこちらまで—

〒960-0684  
福島県伊達市保原町字万所26  
(株)カノウヤ ニュースレター係  
TEL 024-575-2308  
FAX 024-575-2204





# T様発電所ご紹介



## ～ 訪問インタビュー ～

大和町 京セラ3.78Wシステム

2007年7月 連係

太陽光発電のある暮らしを  
みんなで、楽しんでいます。

今回は、昨年に京セラ製の太陽光発電システム(3.78Kw)とIHクッキングヒーター・エコキュートを導入された、宮城県の大和町にお住まいのTさんのお宅を訪問いたしました。

**私:**Tさん、こんにちは。早いもので、設置されて、丸1年が経ちましたね。

**T様:**そうですね～。一年間はあっという間ですね。

**私:**1年経ちまして、感想は、いかがですか？

**T様:**何と言っても、ガス代を気にしなくても良くなった事が良かったです。  
太陽光発電をつける前は、高いガス代が気になって、お風呂にお湯を入れるときに、ちょっとだけ苦痛に感じていたんですね。  
今回太陽光発電と一緒にフルオートのエコキュートを設置しましたので、とっても便利でお徳になりました。

**私:**そうですね。支払い金額を考えても、エコキュートを導入した方が、お徳になる計算でしたよね。  
節電に関しては、いかがですか？

**T様:**もともと、エアコンをこまめに消したりして、節電は意識していました。今回京セラ製の太陽光発電を設置しましたので、エコナビットが付いていました。  
液晶のグラフで発電量と消費量が一目で分かるのがとても良いです。小2の娘もエコナビットを見て「今日はいっぱい発電したね」なんて話をしています。

**私:**そうですね、エコナビットが優れものなんですね。私が京セラをお勧めする理由のひとつに、エコナビットがある事です。  
それから、実績発電もバッチリですね。  
7月19日で丸一年ですので、トータル発電量が4,025Kwhですね。これは、私がシミュレーションした発電量の3,671Kwhよりも、なんと10%も多く発電しています。計算してみますと、パネルがあと2枚増えた、4.1Kwシステムと同じ発電量ともいえますね。  
環境貢献の意識は、いかがですか？

**T様:**最初は、環境よりも家計が大切と思い、太陽光発電を設置しましたが、家計が楽になり、落ち着いて考えてみると、この行動が、子供たちの未来にとって、よいことに繋がっているんだな～と思うと、なおいっそう満足度が高くなっていきます。  
温暖化や異常気象が各地で起こっていますが、一人一人が、太陽光発電の様な環境に良いシステムを設置してゆけば、環境を守る事が出来るのでは、と思っています。

**私:**ありがとうございます。それでは最後にこれから導入しようかな、と思っていられる方に一言、お願いします。

**T様:**太陽光発電は、設置したあとは、全く意識しなくても、光熱費が安くなって、環境に貢献できます。  
とてもお勧めですので、皆さん、早い時期に取り付けることをお勧めします！

**私:**ありがとうございました。御紹介もお待ちしております(笑)